

としよりを

あなたの清き一票は 選挙人名簿の登録から

▽登録されないように△
九月十五日現在で新しい基本
選挙人名簿が作られます。
この選挙人名簿は、選挙権の
ある人をあらかじめ登録して
おいて投票のとき、これと照
合することによって、選挙の
公正を図るためにつくられる
のです。選挙権があつても名
簿についていない人は投票す
ることができません。

▽選挙管理委員会では、登録
されないように皆さんに申
請していただくため、皆さん
のお手もとに九月十五日まで
「基本選挙人名簿登録申請
書」をお配りします。

次のような登録資格のある方
は、九月十五日から十五日
の間△

は忘れずに早目に申請書を提
出して下さい。

▽登録資格者△
基本選挙人名簿に登録される
資格のある人は
①日本国民であること。
②昭和十四年十二月二十一日
以前に生れたもの。
③昭和十四年六月十六日から
九月十五日までの間に市内に
引続き居住しているもの。

市の財政状況好転

市は地方自治法第二十四条の
規定により昭和三十四年一月
より六月までの市財政事情書
をこのほど公表した。

昭和33年度決算における人口 36,713
市税の住民負担の状況 世帯数 7,299

税目	調定額 滞納繰り 分を含む	平均 一世帯当 一人当
市 民 税	18,167	2,489
固定資産税	60,067	8,229
軽自動車税	952	132
たばこ消費税	10,588	1,451
電気ガス税	5,907	809
木材引取税	12	2
都市計画税	5,466	749
旧法による税	689	94
計	101,858	13,955

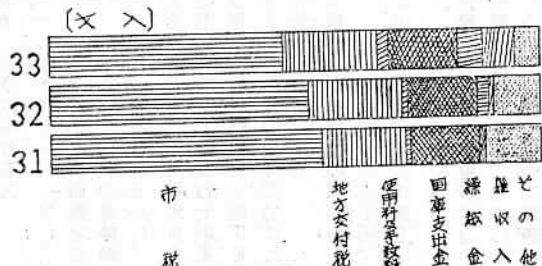
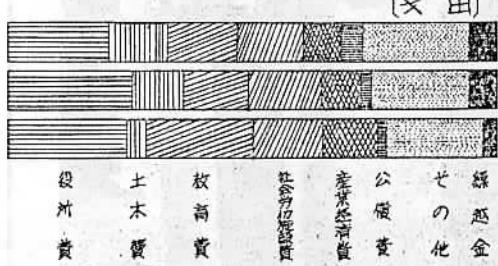
村上で葱の栽培法を研究



昨年、東京市場
に約三千貫を出
荷した好評をう
けた村上産の葱
を、今後石岡地
方の特産物とし
て、東京方面の
消費地帯に進出
させようと、去
る八月十五日村
上集会所に関係
者が集り、石岡
市農協青壮年連
盟主催による
「特産葱栽培法
」現地講習会が
開かれた。

写真は、葱の栽
培法実習風景

決算三年間の推移



図書館だより

- ◇図書寄贈者
泉町 飯塚正一様
三冊
泉町 入沢正巳様
二五冊
金丸町 浦井悦子様
生きている宇宙等三三冊
若松町 佐川汎様
英語の文法的研究等六冊
守木町 高野祥子様
星の物語等 九冊
中町 高木一郎様
私たちの生活百科事典等
一四六冊
- ◇購入図書案内
▽世界文化史大系(中国四)
▽尾崎一雄集(中学用)就
▽試験(高校用)就
▽学用就試験(レール)編
▽習書(ドレメ)式洋裁独習書

社会福祉協議会役員さまる

市社会福祉協議会理事会は、
八月二十六日市役所議場で開
かれた次の役員に選ばれ
ました。

- △会長 橋本幸三、笹目孝
△副会長 橋本幸三、笹目孝
△理事 服部農夫、三城教
文、大山要蔵、小松崎照司、
野口録郎、山本吉蔵、吉水静
雄、儀間きみ、山口ちよ、中
島実、木村玄之、仲田周教

この人に愛を 仕事をしあわせを

「この人に、愛を、仕事を、
しあわせを」のスローガン
を、残された能力によつて
じゆうぶんに発揮して健康な
人にもなる業績をあげてい
る例は幾つもあります。身
体に障害があつても、精神に
障害がないからです。その人
の健康な精神を見逃してはな
りません。

月日	行事
九月七日	広報活動の日
八日	家庭訪問、 職業相談日
九日	求人開拓の日
十日	広報活動の日
十一日	職業紹介の日
十二日	座談の日
十三日	反省の日

円、競輪が五七二億円、競馬
が二八四億円、競艇が一七〇
億円、オートレースが二〇億
円、合せて三、五四七億円に
も上つてゐる。三、五〇〇億
円といへば一戸五十万円の住
宅ならば七〇万户、佐久間ダ
ムのような発電所(総工費三
八二億八千万円)が九ヶ所も
建設されることになり、国民
所得の約五割が浪費されてい
るわけである。昔から「だか
ら」「ぐらゐ」「だつて」の
三つの言葉がとくく身勝手な
自己弁護や御都合主義に使わ
れ勝ちだが、一人ひとりの自覚
と良識によりこのような御都
合主義や浪費を省いて健全な
生活設計の実行が大切である

国民健康保険税

納期 9月30日 限り

七月分	
出生 四十名	死亡 二十四名
出生	死亡
矢口 正義 男 幸博	矢口 正義 男 幸博
寺門 彦司 女 佐代子	寺門 彦司 女 佐代子
大林 春和 女 恵美子	大林 春和 女 恵美子
小吹 清一 女 恵美子	小吹 清一 女 恵美子
三井 上田 豊 男 勝	三井 上田 豊 男 勝
大橋 一雄 女 多喜子	大橋 一雄 女 多喜子
滝口 幸造 男 隆義	滝口 幸造 男 隆義
石川 武二 女 子	石川 武二 女 子
井川 正杉 女 久美子	井川 正杉 女 久美子
堀越 次夫 男 子	堀越 次夫 男 子
町名 死亡者氏名 年令	町名 死亡者氏名 年令
宮下町 池田周作 七二	宮下町 池田周作 七二
大島町 大島かね 六五	大島町 大島かね 六五
内田町 内田さく 七四	内田町 内田さく 七四
若松町 若松登美 六五	若松町 若松登美 六五
高瀬町 高瀬忠義 三一	高瀬町 高瀬忠義 三一
坂本町 坂本秀夫 一四	坂本町 坂本秀夫 一四
大橋町 大橋秀夫 一四	大橋町 大橋秀夫 一四
石橋町 石橋はる 七四	石橋町 石橋はる 七四
前野町 前野幸美子 〇	前野町 前野幸美子 〇
大野町 大野正之助 四六	大野町 大野正之助 四六
小堀町 小堀吉吉 七〇	小堀町 小堀吉吉 七〇
金子町 金子義和 七四	金子町 金子義和 七四
磯部町 磯部あさ 七四	磯部町 磯部あさ 七四
富田町 富田満さ 七四	富田町 富田満さ 七四
貝地町 貝地満さ 七四	貝地町 貝地満さ 七四
寺内町 寺内銀四郎 八二	寺内町 寺内銀四郎 八二
平岡町 平岡新兵衛 六七	平岡町 平岡新兵衛 六七
萩町 萩正次 八一	萩町 萩正次 八一
坪井町 坪井正次 八一	坪井町 坪井正次 八一
鈴木町 鈴木熊次郎 七二	鈴木町 鈴木熊次郎 七二
大谷町 大谷彦之丞 七七	大谷町 大谷彦之丞 七七
久保町 久保ふち 八三	久保町 久保ふち 八三
金子町 金子幸雄 八六	金子町 金子幸雄 八六
川津町 川津定一郎 七六	川津町 川津定一郎 七六